

# 第55回 創薬科学セミナー

日時: 2017年4月27日(木曜日) 16:30~ 18:00

場所: 創薬科学研究館2階 講義室

対象: 大学院生を対象としていますが、どなたでも参加可能です。

先端薬科学特論: 単位認定講義

## 講演タイトル:

## 『タンパク質ミスフォールディングが 引き起こす神経変性疾患 ~微小管結合タンパク質タウ研究の最近の展開~』

### 講師: 伊倉 貞吉 博士

東京医科歯科大学 難治疾患研究所

分子構造情報学分野 准教授 博士(理学)

微小管結合タンパク質タウは、正常時には微小管の重合の促進や安定化に寄与しているが、過剰リン酸化や特異的な変異に伴うミスフォールディングにより凝集し、アルツハイマー病、ピック病、前頭側頭型認知症等の神経変性疾患を引き起こすことが知られている。タウの凝集化機構には未だに謎が多いものの、近年、神経変性疾患の予防や治療を目指したタウの凝集化阻害薬の開発が試みられている。今回は、この分野の最近の動向とともに、私たちの研究成果も紹介したい。

近年最も注目される創薬対象・  
神経変性疾患に関する最先端のご講演です！  
みなさま 奮ってご参加ください！

企画: 創薬科学研究科 廣明 秀一 内線4535  
(hiroaki.hidekazu@f.mbox.nagoya-u.ac.jp)